

6. アンケート地区別分析項目

TY130104

6-6. 秦野・伊勢原地区親の会 会員アンケート結果分析項目

① アンケート回収状況(アンケート属性、件数データ集計結果)

1) 回収率

|      |      |
|------|------|
| 回答件数 | 8 件  |
| 総発行数 | 25 件 |
| 回収率  | 32 % |

年齢構成

| 年齢 | 人数 | 男 | 女 |
|----|----|---|---|
| 7  | 0  |   |   |
| 8  | 0  |   |   |
| 9  | 0  |   |   |
| 10 | 0  |   |   |
| 11 | 0  |   |   |
| 12 | 0  |   |   |
| 14 | 3  | 1 | 2 |
| 17 | 2  | 2 |   |
| 19 | 0  |   |   |
| 20 | 0  |   |   |
| 21 | 1  | 1 |   |
| 22 | 2  | 1 | 1 |
| 24 | 0  |   |   |
| 37 | 0  |   |   |
| 38 | 0  |   |   |
| 45 | 0  |   |   |
| 合計 | 8  | 5 | 3 |

2) 日中活動の場

|              | 件数  |
|--------------|-----|
| 21 通常級       | 1 名 |
| 22 支援級       | 1 名 |
| 23 特別支援・養護学校 | 3 名 |
| 32 専修校       | 名   |
| 34 通信制       | 名   |
| 35 特別支援学校    | 名   |
| 51 通所福祉施設    | 1 名 |
| 52 入所        | 0 名 |
| 61 普通企業      | 2 名 |
| 合計           | 8 名 |

3) 障害者手帳の状況

|         |             |
|---------|-------------|
| 療育手帳 A1 | 0 名         |
| A2      | 2 名         |
| B1      | 0 名         |
| B2      | 3 名         |
| B3      | 1 (神奈川判定B2) |
| 無し      | 2 名 精神2級1件  |
| 合計      | 8 名         |

4) 記入者

|    |       |
|----|-------|
| 本人 | 0.5 名 |
| 家族 | 7.5 名 |
| 合計 | 8 名   |

5) 住んでいる所

|    |     |
|----|-----|
| 自宅 | 8 名 |
| GH | 0 名 |
| 入所 | 0 名 |
| 合計 | 8 名 |

2 総回答件数状況

| NO    | 質問項目         | ○良かった事 | ●困った事 | 20 望む事 | 30:合理的配慮 | 合計件数 | %    |
|-------|--------------|--------|-------|--------|----------|------|------|
| NO1   | 療育・教育        | 10     | 7     | 4      | 0        | 21   | 26.9 |
| NO2   | 障害児支援        | 7      | 9     | 2      | 0        | 18   | 23.1 |
| NO3-1 | 働く(一般就労)     | 1      | 1     | 1      | 0        | 3    | 3.8  |
| NO3-2 | 働く(福祉就労)     | 1      | 0     | 0      | 0        | 1    | 1.3  |
| No4   | 医療           | 7      | 7     | 2      | 1        | 17   | 21.8 |
| NO50  | 警察や交番・司法     | 1      | 1     | 0      | 0        | 2    | 2.6  |
| NO6-1 | 生活支援(店舗等)    | 4      | 1     | 0      | 0        | 5    | 6.4  |
| NO6-2 | 生活支援(公共交通機関) | 1      | 3     | 0      | 0        | 4    | 5.1  |
| NO6-3 | 生活支援(消費生活等)  | 3      | 0     | 0      | 0        | 3    | 3.8  |
| NO7   | 生活(住まい)      | 0      | 1     | 0      | 0        | 1    | 1.3  |
| NO8   | 救急・消防・災害     | 0      | 0     | 0      | 0        | 0    | 0.0  |
| NO9   | 政治参加         | 1      | 0     | 0      | 0        | 1    | 1.3  |
| NO10  | 社会参加         | 2      | 0     | 0      | 0        | 2    | 2.6  |
|       | 合計           | 38     | 30    | 9      | 1        | 78   | 100  |

模算 78

2) 自由記入

| NO | 質問項目         | 件数 |
|----|--------------|----|
| 10 | 困った事         | 1  |
| 20 | 助かった事、親切だった事 | 0  |
| 30 | アンケートへの感想、意見 | 0  |
| 40 | 会への要望、意見     | 0  |
| 50 | その他          | 0  |
|    | 合計           | 1  |

## ②生活シーンNO項目別回答コメントの分析概要報告(秦野・伊勢原)

### NO1 療育・教育

- ・支援級の担任が変わる度に学習計画が元に戻り、あまり進まなかった。
  - ・学童保育を断られた。・支援がないため地域の中学では入れる部活動が限られる。
  - ・神奈川県支援シートは項目が大雑把で書きにくく役に立たなかった。
  - ・普通級でうまくいかなかった先生が支援級の配属になることがよくあった。
  - ・公文や進研ゼミのチャレンジ等、民間の教材に自閉症に向けた優れた物が多い。
  - ・交流級の担任に障害についての知識がなく、理解しようとする姿勢が感じられなかった。
- (望む事として)
- ・支援級には障害への専門性のある教師を配置してほしい。
  - ・卒業後、企業でどのように働くのか見通しを持つことで仕事に対する意欲をもち続けるためにもキャリア教育の場が必要。
- (合理的配慮) 自閉症の特性の啓発を進め、学びの場の環境を整える。

### NO2 障害児支援

- ・中高の放課後支援が少ないため学校が終わったあとは自宅にこもりがちになる。
  - ・相談機関に相談した時に親身になってくれないと感じた。
  - ・児童相談所で検査を受けるにあたり、職員により審査に差があるように感じた。客観性を保つためにも数人のチームで臨んでほしい。
  - ・診断時に「自閉的傾向であって自閉症ではない」と言われ混乱した、気休めの言い方は親が療育に向き合う妨げになる。
- (望む事として)
- ・義務教育後の高校生以降の支援を充実させてほしい。
  - ・障害受容が出来てないうちは否定的な言葉は言わないでほしい。  
自分からはなかなか相談に行きづらいので「子育て相談」から助言が欲しい。
  - ・医師や保健師は早期発見に努めてほしい。
- (合理的配慮) ・自閉症の理解を深め、保護者が相談しやすい

### NO3-1 働く(会社などの一般就労)

- ・仕事上でわからないこと確認事項があればいつでも質問してよいという約束のはずが先輩に自分で考えろと言われた。
  - ・仕事で困った時に上司が解決策と一緒に考えてくれた。
- (望む事として) ・障害特性に配慮した職場環境。
- (合理的配慮) ・視覚支援を取り入れた職場環境。

### NO3-2 働く(福祉的就労・施設・作業所など)

- (望む事として)
- (合理的配)

### NO4 医療

- ・本人がうまく痛みの表現ができないことでちゃんと診察してもらえないことがあった。
  - ・子供が騒いだら高齢の医師から親の愛情不足と言われショックを受けた。
    - ・歯科治療の時、段階をふんで子供の状態に配慮して治療をしてくれ
- (望む事として) ・医療機関への障害特性や対応についての研修を行ってほしい。
- (合理的配慮) ・医療機関への障害特性と支援の在り方の徹底。

### NO5 警察や交番・司法

- (望む事として)
- (合理的配慮)

### NO6-1 生活支援(店舗・レジャー施設・余暇の場)

- ・TDRやUSJでは手帳提示で入口近くの駐車場に止めさせてくれた。
  - ・TDRのゲストアシスタント制度があったので助かった。
- (望む事として)

**NO6-2 生活支援(公共交通機関)**

- ・地下鉄等では育割、護割の切符がなく子供料金切符購入後、手帳提示で改札を通るので不便。パスモ等は手帳割引が無い。

(望む事として) 煩わしい手続きを事前に済ませるようにしてほしい。

(合理的配慮) 障害者割引の事前登録制度を作してほしい。

**NO6-3 生活支援(消費生活・情報アクセス・コミュニケーション保障)**

(望む事として)

**NO7 生活(住まい)**

(望む事として)

(合理的配慮)

**NO8 救急・消防・災害**

- ・要援護者登録が現在、秦野市ではA手帳(1級)所持者のみ。

(望む事として) ・手帳がなくても発達障害者を要援護者登録してほしい。

(合理的配慮)

**NO9 政治参加**

- ・ 投票所の受付の方が本人にわかりやすく説明してくれた。

投票所の表記が氏名だけではわかりにくい、写真添付してほしい。

(望む事として) 自閉症の人が投票しやすくしてほしい。

(合理的配慮) 選挙会場に視覚支援を取り入れる。

**NO10 社会参加(地域、自治会、民生委員など)**

- ・地域の小学校の通学時にトラブルがあった時に民生委員さんが通学時見守りをしてくれた。

(望む事として)

(合理的配慮)

**全体としてのコメント**